

# 事業報告書

【将来性を有する競技者の発掘育成活動助成】

助成事業細目	タレント発掘・一貫指導育成事業		
助成事業者名	公益財団法人日本テニス協会		
事業名	西日本トレセン事業		
事業実施期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日 (延べ 58 日間)		
事業の成果	本事業を実施する事により競技者育成の底辺層となる若年台のジュニア選手の育成をシステマチックに実施する事が出来ている。また関係する指導者間のヒューマンネットワーク形成の一助となっており、より多角的な視野によって育成する事が可能となっている。加えて参加する都道府県（ブロック）の増加を踏まえより充実した環境となっており、課題は生じている物より良いタレント育成の環境構築に繋がっている。		
事業に対する評価	派遣型のプログラム（各ブロックトレセン）は予定回数を実施する事が出来なかった。これは新規参加したブロックとのスケジュール調整が事業実施経費の明確化が年度を持ち越した形によって決定されるためであり、改善の必要性が今後は認められる。参加競技者ののべ人数は目標値を下回ったがこれも上記の理由に根ざす所が多い、ただし、昨年度本事業における評価でも述べたように、競技者の参加人数が大きくなりすぎる事はプログラムの質の低下と同時に起こりうる問題となるため、今後も適切なサイズで実施出来ているかに関しては注視しながら調整を行っていく必要があるべき物と思われる。		
事業計画及び実績		年度当初計画	実績
	述べ参加人数	680 人	580 人
	活動日数	58 日	58 日
	述べ指導者数	352 人	147 人
	各年代代表選手輩出数（累計）	1 人	1 人
事業の実施方法	第三者への委任（事務委任等）の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	※第三者への委任（事務委任等）が「有」の場合、以下の記入するとともに、委任先の収支決算書を提出すること
	委任先の組織名称		
	委任の内容		
実施した事業の内容	○事業は一年を通じて開催、開催場所は西日本トレセンとして兵庫県三木市のブルボンビーンズドーム三木を使用。県トレセンは兵庫県、愛媛県、島根県、大阪府、香川県、大分県において実施した。 ○対象者は12～16歳のジュニア選手とした12～13歳カテゴリー、14～16歳カテゴリーの2カテゴリーに分ける。各県トレセンへの選抜は県レベルの大会においてベスト4以上の戦績を収めた者を中心とし、各県の担当コーチの目を見て才能豊かであると認める者とした。西日本トレセンへの選出は前述の各県トレセン対象選手の中から各県の担当コーチおよびナショナルコーチの協議によって男女2名ずつを選出する。		
情報公開	助成金の使途に関する情報の公開並びに公表した内容（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由：( )	
	情報の公開方法（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況（助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開） <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果（助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開） <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報（助成金額（交付決定額）及び何に使用したのかを公開） <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由：( )	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	
備考			